

**東海発電所の出力降下について**

当社、東海発電所（炭酸ガス冷却型、電気出力 1 6 万 6 千キロワット）は、計画出力 1 4 万キロワットで運転中のところ、1 0 月 2 9 日（水）午前 9 時 3 7 分頃 4 号熱交換器の高圧蒸発器入口ヘッダ分配管付近よりの蒸気の漏えいを発見しました。

このため、当該 4 号熱交換器を隔離して点検することとし、午前 9 時 5 0 分出力降下を開始し、1 1 時 0 0 分電気出力を 1 0 万 3 千キロワットまで降下させました。

今後、当該箇所の点検・修理を実施する予定です。

なお、外部への放射能の影響はありません。

また、資源エネルギー庁による国際原子力事象評価尺度（INES）暫定評価では、評価対象外とされています。

以上

---

図－ 1 東海発電所主要系統概略

図一 1

